

けいはんな市民雑学大学

第17回講座

『私の小さい時のまちの思い出』要約

浅田清隆

1 非常食の作り方

話しに入る前に防災一口秘話として「ビニール袋」で米を炊く方法を
実演実施し、話しの終了時にどのように炊けているかを検証した。

2 「精華」という名前について

「精華とは」明治23年教育勅語の一節で意味は、一番優れたもの
明治25年狛田村、稲田村、祝園村、相楽村、山田荘村5カ村立で『精
華高等小学校設立』場所 菅井西山 大正9年分離解散

3 昭和20年10月 占領軍進駐 第636部隊500人

4 昭和22年 敗戦後6・3・3制の教育改革で川西村、山田荘村、 相楽村が加わって新制「精華中学校設立」

5 昭和24年 京都府自治制度調査委員長名で合併について勧告された 勧告内容は、新制中学校区を基本に山田荘村、相楽村、川西村でした

6 昭和24年占領軍の安寧のため、カトリック教会を丸山に建設した

7 昭和25年合併協議会において、合併後の新村の名前は、各学校と同 じ『精華』とされた。

8 昭和26年の合併に当り相楽村が木津町に合併したため、川西村と山 田荘村が合併し、『精華村』が誕生した。

9 昭和28年2月苦難の末、精華村国民健康保険直営診療所竣工

10 昭和28年4月村長不信任に付き村議会を解散し住民に真を問う

11 昭和30年4月 精華町誕生 現在に至る。

防災一口秘話 夜寝る時は、枕元に袋に入れたスリッパを準備されたい